

今月の数字

21523

【答えは裏面】

CONTENTS

カレンダー	1	今月の雑誌の動き	3
カウンター紹介	2	よくある質問	3
今月のお知らせ	2	貴重書紹介『英雄伝』	4
データベースのお知らせ	3		

図書館開館時間

	月～金曜日	土曜日	日曜日	祝日
図書館	8:45～22:00	8:45～21:00	13:00～18:00	休館
学期期間中	8:45～20:00	△8:45～18:00	休館	休館
休業期間中				

*旧館および南館は10分前に閉まります。

4

2007
April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 休館	2 ○	3 ○	4 ○	5 ○	6 ○	7 △
8 休館	9	10	11	12	13	14
15 13:00～18:00	16 春季長期貸出 返却期限日	17	18	19	20	21
22 13:00～18:00	23 開校記念日 休館	24	25	26	27	28
29 昭和の日 休館	30 振替休日 13:00～18:00					

※平常開館は4月9日(月)からです。

※悪天候ならびにキャンパス行事等により開館時間を変更される場合がありますので、来館前にHP等でご確認ください。

25年目を迎えた慶應義塾図書館新館



三田メディアセンター
事務長 石黒 敦子

図書館新館は建設計画から5年の歳月を費やして、1982年4月に開館しました。三田キャンパスの教員と図書館員が一体となって作り上げたこの図書館は、ほぼ20年の使用を念頭において建てられました。情報化社会到来といわれた頃に開館しましたが、それから25年、図書館を取り巻く環境と技術はさらに大きく変化しました。資料の媒体変化やシステム化が進み、図書館内にはOPAC端末を始めPCが増加しました。蔵書も倍増し、開館当初各階に見られたゆとりのスペースはほとんど姿を消しました。近年、水回りの改装を行ったものの、いまや25年の歳月を経た歴戦の兵士の趣は否めません。

利用者のみなさまには、大学の心臓といわれる図書館で、過去の知の集積である膨大かつ貴重な蔵書や電子リソース等を、学習に研究に最大限に利用していただきたいと思います。いまや来館せずに得られる情報も増えてきましたが、図書館の書庫を歩くことは思わぬインスピレーションをもたらします。歴戦の兵士とはいえ、建物の耐用年数は60年だそうですから、まだまだ老兵とはいえません。よりよい館内環境を整備しようと、この春、照明設備を全面刷新し、閲覧椅子を大幅に入れ替え、レファレンスカウンターも調整を施しました。私たちには、知の蓄積を次の時代に引き継いでいく責任があります。次の世代の利用者のためにマナーを守って、図書館の資料と図書館員を存分に活用してください。

カウンター紹介



メインカウンター

図書の貸出、返却、更新、予約の手続きを行ないます。メールアドレスの登録およびグループ学習室の利用申込みもこちらになります。



レファレンスカウンター

レファレンスカウンターでは、データベースの使い方や資料の探し方、学外からの資料の取寄せなど、図書館を使う上での様々な相談を受け付けています。



複写カウンター

カラーコピー、両替、大学院の過去入試問題・履修案内のコピーができます。



ILLカウンター

校内の各メディアセンター、白楽サテライトライブラリー、山中資料センターからの資料取寄せ、文献複写取寄せの申込みを受け付けています。



選書カウンター

図書館に所蔵していない資料の購入希望を受け付けています。カウンター備え付けの申込書、またはホームページのオンラインリクエストをご利用ください。



AV編集カウンター

デジタルビデオの映像編集やビデオカメラの貸出ができます。利用方法については専門のスタッフがサポートします。

今月のお知らせ

春季長期貸出の一斉返却期限日

春季休業に伴い長期貸出をした資料の返却日は、4月16日(月)です。資料の見返しに押してある日付印を確認のうえ、遅れないように返却してください。期限に遅れた場合は、1冊毎に1日10円の延滞料金がかかります。なお、長期貸出資料については貸出期間の更新できません。

2階グループ学習室の利用について

＊ご利用の際には図書館1階メインカウンターで必ず手続きをしてください。

・カウンターにある「グループ学習室利用申込シート」に必要事項を記入し、メインカウンターに提出してください。

＊利用上の注意：

・所持品を置いたまま離席しないでください。不在の場合、次の利用者に席を開放する場合があります。

・図書館内での飲食は禁止されています。飲食がありましたら飲食物を没収し、学生証を提示していただくことがあります。

ご理解・ご協力をお願いいたします。

小展示ご案内

会期：4月16日(月)～4月28日(土) テーマ：福澤諭吉小展示(仮)

春のライブラリーオリエンテーションのご案内

三田メディアセンターには多くの資料があり、さまざまなサービスを提供しています。ライブラリーオリエンテーションでは、ゼミやクラスのテーマに合わせ、必要な資料の探し方やデータベースの使い方をご紹介します。

内容(どちらか一方を選択してください)

①文献探索ツアー：ご希望のテーマにあわせたデータベース・レファレンスツールの紹介と図書館内ツアーです。文献の探し方や図書館の各種サービスについてご案内します。3名以上で1週間前までにお申し込みください。

②データベース体験講座：特定のデータベース(1～2種類)の具体的な検索実習です。7名以上で2週間前までにお申し込みください。

所要時間は60分もしくは90分です。ご希望のテーマにあわせて準備を行いますので、グループ単位の事前予約制となります。図書館1階レファレンスカウンターにツアー申込票を提出してください。(法務研究科にご所属の方は、南館図書室へお問い合わせください。)

実施期間：4月9日(月)～7月26日(木) 9:00～18:00

ツアー申込票(PDF)はホームページからもダウンロードできます。[<http://www.mita.lib.keio.ac.jp/services/ref/orientation>]

データベースのお知らせ

詳細説明、データベースへの接続は、学内LANに接続したパソコンからデータベースナビ <http://www.mita.lib.keio.ac.jp/dbnavi/> にアクセスしご利用ください。[\[keio.jp\]](http://www.mita.lib.keio.ac.jp/dbnavi/) マークがついているデータベースは、慶應IDでご自宅からも利用可能です。

【新規データベース】

- eol ESPer [\[keio.jp\]](http://www.mita.lib.keio.ac.jp/dbnavi/)
国内企業（上場、未上場）の財務情報のデータベースです。有価証券報告書の全文のほか、企業データ、マーケット情報、財務情報などが収録され、企業の比較分析することが可能です。
- Naxos Music Library
クラシックをはじめとした9400曲以上の音源をストリーミングで提供するサービスです。ご利用の場合にはヘッドホンをご持参ください。
- JapanKnowledge
百科事典、用語辞典、人名事典、英和・和英辞書類などを横断検索できるデータベースです。
- 理科年表
さまざまな理科・科学データを検索できるデータベースです。

【終了データベース】

- こととい
辞書データベース「こととい」は辞書本体の更新中止、サーバー維持期限の満了に伴い2007年3月でサービスが終了しました。eRefまたはJapanKnowledgeをご利用下さい。

今月の雑誌の動き

新 規

Asian economy and social environment (edited by the Graduate School of Economic Science, Saitama University, Japan) 1 (2006) -
Playbill (American Theatre Press) 1967-1999
La revue francaise de Harvard = Harvard french review (Harvard French Club) 1 (2005) -
Theater der Zeit (Bruno Henschel) 62 (1) (2007) -
データからみる日本の教育 : Japan's education at a glance (文部科学省編) 2004 (2004) -
犯罪被害者白書 (内閣府) H18 (2006) -
日本漢文学研究 (二松学舎大学21世紀COEプログラム「日本漢文学研究の世界的拠点の構築」) 創刊号 (2006) -
食育白書 (内閣府) H18 (2006) -
台湾経済金融月刊 (中国語) (台湾銀行経済研究室編) 42 (2) (493) (2006) -
Works review : リクルートワークス研究所研究報告 (リクルートワークス研究所) 1 (2006) -
全国組織女性団体名簿 (市川房枝記念会出版部) 2006 (2006) -

誌名変更

European employment review (IRS) 396 (2007) -
前誌名 : European industrial relations review
Survey, Republic of Serbia : a record of facts and information (Jugoslavenski pregled) 47 (2) (2006) -
前誌名 : Survey, Serbia & Montenegro : a record of facts and information
Washington University law review (Students of the Washington University School of Law) 84 (1) (2006) -

前誌名 : Washington University law quarterly
アラブ・イスラム研究 (関西アラブ研究会編) 5 (2006) -
前誌名 : 関西アラブ・イスラム研究
会計・監査ジャーナル : 日本公認会計士協会機関誌 (第一法規) 19 (1) (2007) -
前誌名 : JICPA ジャーナル
日経MJトレンド情報源 : Nikkei marketing journal : マーケティング・ハンドブック (日経MJ (流通新聞) 編) 2007 (2007) -
前誌名 : 流通経済の手引

廃刊・休刊

教育評論 (日本教職員組合情宣局) - 717 (2007)

中 止

International journal of information management (Butterworths) - 26 (6) (2006)
Journal of business & finance librarianship (Haworth Press) - 11 (4) (2006)
Journal of chemical information and modeling (American Chemical Society) - 46 (6) (2006)
Journal of interlibrary loan, document delivery & information supply (Haworth Press) - 16 (4) (2006)
Library & information science abstracts = LISA (Library Association) - 2006 (11-12) (2006)
Materiali per una storia della cultura giuridica (Societa editrice Il Mulino) - 36 (2) (2006)
Russian education and society (M.E. Sharpe, Inc) - 48 (12) (2006)

よくある質問

Q : 「南館」ってどこですか？

A : OPACで表示される「南館」とは、ガラス張りの外観と内部の吹き抜けが特徴的な南館の1階・地下3階・地下4階にある「南館図書室(図③)」のことです。三田キャンパス内には、他にもページュのタイル張りの「新館(図①)」や、赤煉瓦ゴシック様式で建てられ、国の重要文化財に指定されている「旧館(図②)」もあります。どの館も学生証または図書利用券で利用できますので、どんどん活用し研究活動に役立てましょう！



①新館 ②旧館 ③南館図書室

貴重書紹介

『英雄伝』 プルタルコス 1478年

Vitae illustrium / Plutarchus
2 vols. Venice : Nicolaus Jenson, 1478

伝記文学の最高傑作として有名な『英雄伝』は、ギリシア・ローマの英雄たちを対比させ描いた物語です。今回ご紹介する巻頭頁の左上部には金で縁取られたQの装飾文字が見られるほか、下部は細かい蔓の模様や、所有者であるナポリ王国のテラーモ司教の紋章などで飾られています。表紙の見返しには青や桃色から成るマーブル紙が使われています。

この2巻から成るインキュナブラはフランス人のニコラス・イェンセン (c.1420-1480) により印行されました。イェンセンは1458年、マインツのグーテンベルク (1397?-1468) のもとで印刷技術を学び、1470年にヴェニスに印刷所を開いたあと、8年後にラテン語で書かれた原書の完訳本を出版しました。

ドイツで始まった印刷技術は、フランスやイタリアへ伝わってゆく間に書物の形をも少しずつ変えてゆくことになりましたが、それは本書の活字のフォントがゴシック体ではなく、ローマン体が使用されていることから窺えます。ローマン体は、もともとイタリアのヒューマニストが当時のキリスト教会などで一般的に使われていたブラック・レター体を捨てることから始まりました。人文主義者たちは古代ローマの碑文で用いられた書体の復活を目指し、8世紀末のカロリング朝体という書体をまねることによってこの字体を広めました。イェンセンのローマン体はドイツ人のスピラ兄弟のヴェネチアン・ローマン体をさらに洗練させたもので、丸味のある優美な姿は最高水準のローマン体と呼ばれており、現代の私たちにとっても大変読みやすく美しい書体といえるでしょう。『英雄伝』は装飾された頁は少ないものの、本文のローマン体によって書物自体が気品ある仕上がりとなっています。

本書は1989年に収蔵されましたが、現在では慶應義塾図書館デジタルギャラリー (DG KUL) でその一部を閲覧することができます。

[142X@51@2@1~2] (石原智子)



VEMADMODVM IN OR
tu descnbendo historici solent:
gnitione aspirare non possunt:
partibus supprimentes quibu-
cos esse vastos arenosos & celo
aquarum: aut limum insupera

今月の数字
答え

2万 **1523** 平米。三田キャンパス内にある図書館の総床面積です。早慶戦が行われる神宮球場の1.5倍の広さがあります。まずはどんな資料があるのか、図書館内を探検してみましょう。きっと良い運動になりますよ。

メディアセンターの利用にあたって

- 図書館への入館・サービスの利用には学生証・図書利用券が必要です。必ず携帯してください。
- 各サービスの利用には一定の条件があります。詳細は各カウンターへお問合せください。
- 図書館は多くの方が利用します。それぞれが気持ちよく過ごせるよう、携帯電話での通話、飲食など、他の利用者に迷惑となる行為はやめましょう。特に飲食は資料へ悪影響となる場合があります。
- ワープロ・パソコン・電卓等は定められた場所で利用してください。
- 図書館内のコピー機は図書館資料を複製するために設置されている為、それ以外のコピーは禁止です。

三田メディアセンターニュースは、ホームページでもご覧になれます。
http://www.mita.lib.keio.ac.jp/guide/publication/mc_news/

発行所 慶應義塾大学 三田メディアセンター
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
TEL 03-5427-1654 FAX 03-5484-7780
発行日 平成19年4月1日
印刷 有限会社 梅沢印刷所